



禁無断転載・複写

**構造計画の要点** (構造計画に関して配慮したことについて、その要点を80字以内で記述する。)

基準階は2スパンの田の字形構成としてバランスの安定を図り、地階は耐震性の向上に配慮して、耐震壁を有効配置した。

**設備計画の要点** (設備計画に関して配慮したことについて、その要点を80字以内で記述する。)

各階のパイプシャフトは、メンテナンスの容易性、地階の電気・機械室への持続性に考慮し配置した。空調屋外機は騒音と考慮して住戸から離れた1階のテラスに配置した。

**面積表** (算定式は、床面積の算出過程がわかるものであればよい。また、算出結果は、小数点以下第1位までとし、第2位以下は切り捨てる。)

床面積	地下1階	(算定式) $32.5 \times 40.5 - 6.5 \times 6.5 - 6.5 \times 6.5 - 6.5 \times 14$	=	1140.7 m <sup>2</sup>
	1階	(算定式) $32.5 \times 26 - 13 \times 7 - 6.5 \times 7 - 13 \times 2$	=	682.5 m <sup>2</sup>
	2~5階	(算定式) $26 \times 6.5 + 7 \times 21 + 3.5 \times 7 + 3 \times 4.5 + 3.5 \times 7 - (1.5 \times 0.5 \times 3)$	× 4 =	1505.0 m <sup>2</sup>
	合計			3328.2 m <sup>2</sup>

